

< 健診内容 >

| 健診名 | 対象年齢 | 検査内容 | 検査料金 |
|----------|-------------|---|----------|
| 住民検診 | 15才以上 | 胸部レントゲン | 全員無料 |
| 肺がん検診 | 40才以上 | 胸部レントゲン | 全員無料 |
| | | 喀痰検査 (タバコを吸う量の多い人、痰の出る人に容器を配布、) 3日間の痰をとり後日回収します。 | 回収時に400円 |
| 基本健康診査 | 18才以上 | 問診、身長、体重測定、尿検査、血圧測定、診察、保健指導 ◎血液検査 肝機能検査…GOT・GPT・γ-GTP 脂質…総コレステロール・中性脂肪・HDL-コレステロール 貧血検査…血色素量(Hb)・ヘマトクリット(Ht)・赤血球数 腎機能検査…クレアチニン 血糖検査 | 200円 |
| | | ◎必要な人のみ 心電図、眼底検査、ヘモグロビンA1c (糖尿病の心配のある方) | 500円 |
| 骨粗しょう症健診 | 18才以上 女性 | 超音波伝導法による骨密度測定 (片足のかかとで計測) | 全員無料 |

*無料の方：70才以上の方、老人受給者証をお持ちの方、非課税世帯、生活保護世帯

健診する前の注意事項

○血液検査を受ける方は、正確なデータを出すため、健診前には食事とらずに受診して下さい。(薬・お茶・水は飲んでもかまいません。)
○昨年まで健診送迎バスを運行していましたが、利用者が少ないため、昨年利用者の方が多かった南条地区のみ送迎バスを運行します。

結核

緊急事態宣言発令中

胸部レントゲンで早期発見

最近、結核について新聞やテレビなどでよく報じられています。結核は過去の病気ではなく、今でも高齢者を中心に4万人を越える患者が発生しており、今もなお日本最大の伝染病です。

結核の現状

光町の結核登録者(平成10年末現在)は9人で、その内、新規登録者は4人でした。(表1) 光町の属している海匝保健所管内では、人口10万人当たりの結核患者発生率(平成10年)が31・2人であり、千葉県は25・6人と比べ、高い状況となっています。

結核予防は一人一人の注意から始まります。正しい知識を持ち、自らの手で結核を予防しましょう。

結核はこうして感染する

結核菌は、保菌者のせきやくしゃミのしぶきを吸い込むことによりうつります。肺に入った菌は、そこで増殖して病巣を作ります。この段階ではまだ本人も知りませんが、そのまま治つてしまうこともあります。ところが、感染した人の健康がすぐれなかつたり、菌の増殖が強い

場合には、本格的な発病となります。

結核の早期発見のために

(1) 早めに受診を!

結核は、かなり進行しないと自覚症状はありません。初期病状は、咳などの風邪症状に似ているため、単なる風邪と思われる発見が遅れてしまうことがあります。咳や痰が2週間以上持続している場合は、なるべく早く受診しましょう。

(2) 抵抗力をつけよう

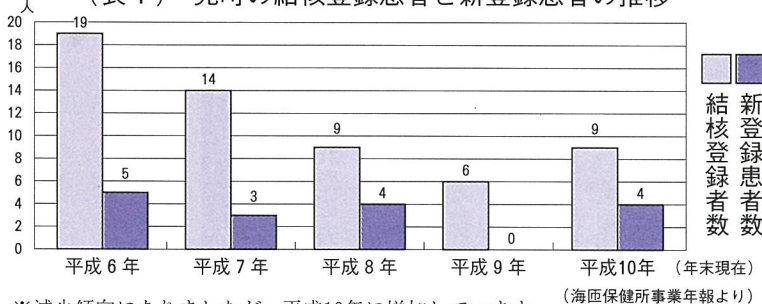
感染や発病の危険を高める無理なダイエットや不規則な生活は避けましょう。体力の低下は結核菌の標的になります。

(3) 年1回の胸部レントゲン(住民検診)

早期発見に極めて有効なものは胸部レントゲン(胸部X線撮影)です。結核に感染して出来る病巣がX線写真に写し出されます。

職場や学校の検診、または、

(表1) 光町の結核登録患者と新登録患者の推移



※減少傾向にありましたが、平成10年に増加しています。

町の住民検診などで年1回、必ず胸部レントゲンを受けてみましょう。

